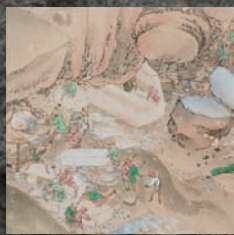


Stone

かながわの歴史を彩った石の文化

2016 2/6 3/27



【開館時間】 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
【休館日】 毎週月曜日（3月21日は開館）3月21日（春分の日）は無料開館日
【観覧料】 一般900円（800円） 20歳未満・学生600円（500円）
65歳以上・高校生100円（100円）
※中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方は無料（ ）は20名以上の団体料金
【交通】 みなとみらい線「馬車道駅」5番出口から徒歩1分
市営地下鉄「関内駅」から徒歩5分
JR「桜木町駅」「関内駅」からいずれも徒歩8分
〒231-0006 横浜市中区南仲通 5-60
TEL：045-201-0926 FAX：045-201-7364



主催：神奈川県立歴史博物館、神奈川県立生命の星・地球博物館

後援：神奈川新聞社、朝日新聞横浜総局、毎日新聞横浜支局、読売新聞横浜支局、産経新聞社横浜総局
東京新聞横浜支局、日本経済新聞社横浜支局、共同通信社横浜支局、時事通信社横浜総局

NHK横浜放送局、tvk(テレビ神奈川)、ラジオ日本、FMヨコハマ、石文社、箱根ジオパーク推進協議会



神奈川県立歴史博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

<http://ch.kanagawa-museum.jp/> Twitter @kanagawa_museum

南足柄市矢佐芝の石丁場跡

石展



かながわの歴史を彩った石の文化



石は人類が誕生してから現在に至るまで、わたしたちの生活のさまざまな場面で利用されてきました。その用途は、生活の道具や信仰に関わるものから土木・建築まで幅広く、人々の暮らしを支えるとともに、時には権力の象徴とされることもありました。

本展では、かながわの大地を形づくる岩石を利用して旧石器時代から現代まで営まれてきたさまざまな活動の中から、各時代を象徴するトピックを取り上げ、神奈川県立歴史博物館と同生命の星・地球博物館の考古学・歴史学・民俗学・岩石学担当学芸員の共同企画による多角的な視点でご紹介します。

【関連行事】

□【特別展記念講演】 事前申込制（申込多数の場合は抽選）

① 2月21日（日）「中世の石塔・板碑をとおして見たかながわ」
千々和 到 氏（國學院大學教授）

② 2月28日（日）「石を切る―採石職人の技とくらし―」
松田 睦彦 氏（国立歴史民俗博物館准教授）

時間：14時～16時 / 会場：当館講堂 / 定員：70名 / 参加費：無料（ただし、特別展観覧券が必要） / 申込締切：①2月8日（月） ②2月15日（月） 必着

□【県博講座 連続全5回】 事前申込制（申込多数の場合は抽選）

「かながわの歴史を彩った石の文化」

① 2月20日（土）「かながわの大地の生い立ちと石材」
山下 浩之（神奈川県立生命の星・地球博物館主任学芸員）

② 2月27日（土）「石をみる考古学者の眼」 千葉 毅（当館学芸員）

③ 3月5日（土）「神奈川の中世を彩る石の文化について」 鳥居 和郎（当館専門員）

④ 3月12日（土）「庶民の生活と石」 新井 裕美（当館学芸員）

⑤ 3月19日（土）「近代洋風建築に使用された“幻の石材” 白丁場石の歴史」
丹治 雄一（当館主任学芸員）

日時：2月20日（土）より、5回連続講座・毎土曜日 14時～16時

会場：当館講堂 / 定員：70名 / 受講料：各回1,000円 / 申込締切：2月8日（月） 必着
※1回ごとの申込みも受付ますが、連続講座のため、全5回お申し込みの方を優先します。

□【現地見学会】 事前申込制（申込多数の場合は抽選）

「石垣山―夜城周辺の岩石と史跡を学ぶ」

学芸員の案内で、小田原にある国指定史跡「石垣山―夜城」「石切り場」などを歩きます。
山下浩之（神奈川県立生命の星・地球博物館主任学芸員）

鳥居 和郎（当館専門員）

日時：3月13日（日）13時～16時 / 定員：40名 / 参加費：無料 ※保険料（30円程度）
をご負担いただけます。 / 申込締切：2月29日（月） 必着 ※荒天時は中止となります。

□【ワークショップ】 事前申込制（申込多数の場合は抽選）

「勾玉（まがたま）をつくろう！」 2月13日（土） 午前大人向け、午後子ども向け。

千葉 毅（当館学芸員）・当館行事補助ボランティア

対象：大人向けは高校生以上、子ども向けは小学生～中学生（小学2年生以下は保護者の付き添いが必要） / 会場：当館講堂 / 定員：各回20名 / 参加費：材料費400円程度（高校生以上、付き添い保護者は特別展観覧券が必要）

申込締切：1月31日（日） 必着 ※必ず学年を明記ください。

※勾玉を作る石について申込時に次の①②をご指定ください。

①滑石（かつせき）…柔め ②バリン石…硬め

□【子ども向けイベント】 事前申込制（申込多数の場合は抽選）

「石を割って加工しよう！」（子ども向け）

3月6日（日）13時30分～15時30分

竹林 智大 氏（竹林石材店 代表取締役）

対象：小学生以上（小学生低学年は保護者の付き添いが必要） / 会場：当館講堂

定員：25名 / 参加費：無料（高校生以上は特別展観覧券が必要）

申込締切：2月22日（月） 必着 ※必ず学年を明記ください。

□【旧横浜正金銀行本店本館建物見学会】 事前申込制（申込多数の場合は抽選）

3月26日（土）13時30分～15時30分

特別展担当者が重要文化財指定の当館建物を、石材を中心に解説・案内します。

定員：30名 / 参加費：無料（ただし、特別展観覧券が必要）

申込締切：3月14日（月） 必着

□【学芸員による展示解説】 申込不要

2月7日（日）・11日（木・祝）・14日（日）・3月20日（日）・27日（日）

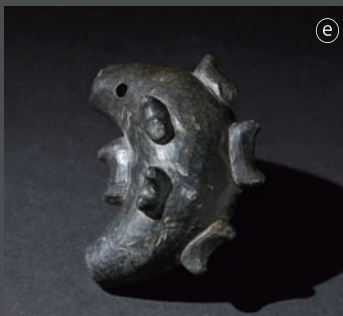
いずれも13時30分～14時30分



③



④



⑤



⑥

- ③小田原市久野の石丁場跡
- ④かながわ最古の石器群（吉岡遺跡群出土、神奈川県教育委員会所蔵）
- ⑤土屋大次郎肖像画（真鶴町教育委員会所蔵）
- ⑥正慶二年銘宝篋印塔（鎌倉国宝館所蔵）
- ⑦地蔵（部分、平塚市博物館所蔵）
- ⑧子持ち勾玉（神奈川県立歴史博物館所蔵）

【次回特別展のお知らせ】

まぼろしの紙幣 横浜正金銀行券
—横浜正金銀行紙幣貨幣コレクションの全貌—
平成28年4月23日（土）～5月29日（日）



申込方法：「往復はがき」に郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号・行事名を明記のうえ、当館へお送り下さい。または、ホームページの「行事案内」からお申し込み下さい。1枚で複数名申し込みする場合は、全員分の氏名を明記してください。（1つの催しにつき1通でお申し込み下さい）

宛先：神奈川県立歴史博物館 企画普及課
申込先：〒231-0006 横浜市中区南仲通5-60
<http://ch.kanagawa-museum.jp/>